

姫路市 | 地域包括ケア「見える化システム」による地域分析

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値									全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
				姫路市			都道府県平均			全国平均						
				H29	H30	R元	H29	H30	R元	H29	H30	R元				
1 認定率	B4-a	%	見える化・時系列(各年度年報)	21.1	22.0	22.4	19.1	19.6	20.0	18.0	18.3	18.5	1 認定率、調整済み認定率とも全国平均、県平均よりも高い。特に軽度認定率が全国平均より約5.7ポイント、県平均より8.3ポイント高い。	1-1 健康に不安を抱える人が多く、前期高齢者の時点で、認定申請するのではないかと。	1-1 高齢者実態意向調査 現在の健康に不安を抱える割合32.5%	1-1 約3割の自立・要支援者が、健康に不安を抱えている。平成30年度の新規認定者中前期高齢者が占める割合は、全国平均より高いことから、早い段階で健康づくり施策の強化、介護予防・重度化防止の取組を強化する必要がある。
2 調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報)	22.3	23.0	-	19.4	19.9	-	18.0	18.3	2 重度認定率は全国平均より約0.4ポイント高い。	1-2 介護認定審査会の判定が他市と乖離していないか。	1-1・2 要介護認定適正化事業における業務分析データ 新規認定者の内訳(平成30年度) 前期高齢者 24.6%(全国19.7%) 後期高齢者 75.4%(全国80.3%)	1-2 一次判定結果が非該当である割合は、全国、県と比べて高く、二次判定(審査会判定)では、重度変更・軽度変更ともに全国・県平均と比べて低くなっている。また、二次判定(審査会判定)変更率は、第3四分位点を超す非常に高い水準となっており、認定の適正化が求められる。	
3 調整済み重度認定率(要介護3~5)	B6-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報)	6.6	6.7	-	6.2	6.2	-	6.3	6.3	-	1-3 特に要支援者においてサービスを受けない認定申請者が多くないか。	1-3 認定者数に占める受給者数の割合 市68.5%(全国74.7%)	1-3 認定者数に占める受給者数の割合 市68.5%(全国74.7%)	1-3 地域住民に対する介護保険の理念を周知する。
4 調整済み軽度認定率(要支援1~要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報)	15.7	22.0	-	13.2	13.7	-	11.7	16.3	-	1-4 急性病棟入院中に認定調査を行っている。	1-4 令和2年1月から取扱を変更	1-4 令和2年1月から取扱を変更	1-4 医療機関の医療ソーシャルワーカー、地域連携担当者、ケアマネジャーに周知済(令和元年度)。その他要介護認定の適正を検討する。
				H29	H30	R元	H29	H30	R元	H29	H30	R元				
5 受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.8	2.8	2.8	1 施設サービスの受給率が全国平均より約0.3ポイント低い	1-1 施設サービスが不足しているのではないかと。	1-1・2-1 要支援・要介護1人当たりの定員及び人口10万人あたりの事業所数を確認。	1-1 施設サービスの要支援・要介護1人当たりの定員(令和元年度)は、全国平均0.132人に対し、本市は0.089人と全国平均を下回っている。さらに介護老人福祉施設の待機者数が多数いることから、不足していることがうかがえる。今後も介護老人福祉施設を中心に、整備を継続する方向で考える。
6 受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	0.9	0.9	1.0	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	2 居住系サービスの受給率が全国平均より約0.3ポイント低い	2-1 特定施設入居者生活介護・認知症対応型共同生活介護が不足しているのではないかと。	1-1・2-1 空床・待機者情報の確認	2-1 特定施設入居者生活介護の要支援・要介護1人当たりの定員(令和元年度)は、全国平均0.037人に対し、本市は0.025人。さらに認知症対応型共同生活介護は全国平均0.025人に対し、本市は0.013人といずれも下回っている。また、認知症対応型共同生活介護の待機者は多数いることから、不足していることがうかがえる。今後も認知症対応型共同生活介護等の整備を継続する方向で考える。
7 受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	12.3	11.5	11.9	10.7	10.1	10.4	9.9	9.6	9.8	3 在宅サービスの受給率が全国平均より約2.1ポイント高い	3-1 軽度認定率が多く、在宅サービスの比率が高くなっている。	3-1 認定率の確認。他市及び年度ごとのデータを確認。	3-1 在宅サービスを中心に介護サービス提供体制を構築するため、今後も定期巡回・随時対応型訪問介護看護の整備や小規模多機能型居宅介護から看護小規模多機能型居宅介護への転換を進めるなど、サービスを充実させる。
8 受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	113,384	119,431	121,174	117,763	122,560	123,378	125,301	128,215	129,337	1 受給者1人あたり給付月額、施設・居住系サービス、在宅サービスとも全国平均を下回っている。			
9 受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	106,833	112,294	113,947	109,101	113,465	114,271	114,918	117,543	118,591				
10 受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	60,993	74,743	77,553	58,503	70,621	72,621	61,591	67,113	68,637	2 訪問介護と地域密着型通所介護の1人当たり給付実績及び利用回数が全国平均を上回りかつ増加している。	2-1 訪問介護と地域密着型通所介護の提供が過剰になっていないか。	2-1 人口10万人あたりの事業所数を確認 訪問介護:29.6(全国平均27.6) 地域密着型通所介護:20.7(全国平均16.2)	2-1 サービス別の利用日(回)数では、高頻度にサービスを提供している傾向が見られる。適切なサービス提供が行われているか、ケアプラン点検事業等を実施し、今後確認していく必要がある。
// 利用日数・回数(//)	D31-a	回		20.3	27.6	28.8	18.6	24.6	25.4	20.9	23.6	24.1				
11 受給者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)	D17-b	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	66,482	78,911	81,015	63,927	73,999	75,818	74,021	80,636	82,474				
// 利用日数・回数(//)	D31-b	回		7.8	10.4	10.7	7.4	9.6	9.9	9.2	10.6	10.8				
12 受給者1人あたり給付月額	D17-c	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	38,475	37,267	37,625	40,466	40,085	39,921	40,617	40,777	41,008	3 令和元年度の在宅サービス1人あたり給付月額を要介護度別に見ると、要支援1の場合、全国平均1,661円に対し、本市は2,216円、要介護1の場合、全国平均24,664円に対し本市は27,762円と約1.1~1.3倍の給付費を要している。	3-1 要支援1と要介護1者に対するサービス提供が過剰になっていないか。	3-1 在宅サービス給付単位数分布を確認 要支援1:中央値700・平均値1,277(全国平均:中央値900・平均値1,374) 要介護1:中央値7,413・平均値7,790(全国平均:中央値6,624・平均値7,220)	3-1 在宅サービス給付単位数分布を確認 要支援1:中央値700・平均値1,277(全国平均:中央値900・平均値1,374) 要介護1:中央値7,413・平均値7,790(全国平均:中央値6,624・平均値7,220)
13 受給者1人あたり給付月額(訪問リハ)	D17-d	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	35,872	35,384	34,790	34,243	34,261	35,164	33,065	33,109	33,688				
// 利用日数・回数(//)	D31-d	回		12.4	12.4	12.2	11.7	11.7	12.1	11.3	11.4	11.5				
14 受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	D17-e	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	9,963	9,994	10,013	11,979	12,189	12,375	11,539	11,758	11,931				

姫路市 | 地域包括ケア「見える化システム」による地域分析

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値									全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)	
				姫路市			都道府県平均			全国平均							
				H29	H30	R元	H29	H30	R元	H29	H30	R元					
15	受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	66,482	78,911	81,015	63,927	73,999	75,818	74,021	80,636	82,474	4 令和元年度の通所リハビリテーションにかかる要支援・要介護者1人当たり定員が、全国平均0.038に対し、本市は0.025と全国平均の約65%になっている。	4-1 通所リハビリテーションが不足していないか。	4-1 人口10万人当たりの事業所数を確認 通所リハ:5.8(全国平均6.4) 4-2 後期高齢者1人当たり医療費を確認 兵庫県86,737円(全国平均79,821円)	4-1 医療系通所サービスのニーズは高いものの、対応可能な事業所の不足等の理由により、(地域密着型)通所介護が、通所リハビリテーションの機能を一部代替している又は、医療報酬で算定されていることが推測されることから、通所介護事業所の機能訓練の意識を高めていく必要がある。
// 利用日数・回数(//)	D31-e	日		7.8	10.4	10.7	7.4	9.6	9.9	9.2	10.6	10.8					
16	受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	D17-t	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	75,599	72,563	75,517	71,323	70,101	70,906	74,674	73,911	74,690	5 短期入所生活介護、入所療養介護、特定施設入居者生活介護、小規模多機能、看護小規模多機能の1人あたり給付額が全国平均よりも高い。	5-1 重度認定者の利用者が多いのではないか。	5-1 介護保険事業状況報告を確認。重度認定者の割合を比較。 5-2 人口10万人当たりの事業所数を確認 小規模多機能:4.7(全国平均4.4)	5-1 全国平均と比べ、重度認定者の割合が多いことから、施設サービスの代替として利用されていることが推測される。一方で、小規模多機能の人口10万人当たりの事業所数は全国平均よりも高く、重度化しても在宅で生活を継続するための基盤整備が進んでいると考えられる。
// 利用日数・回数(//)	D31-j	日		9.9	9.7	10.0	9.2	9.1	9.2	9.6	9.5	9.6					
17	受給者1人あたり給付月額(通所リハ)	D17-g	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	60,531	57,826	56,048	61,645	59,358	58,150	61,790	59,781	59,153				
// 利用日数・回数(//)	D31-f	日		6.2	5.9	5.9	5.8	5.7	5.6	6.2	6.1	6.0					
18	受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	88,252	90,228	96,468	95,663	97,145	98,680	93,708	94,824	95,596				
// 利用日数・回数(//)	D31-g	日		10.8	11.0	11.7	11.5	11.6	11.7	11.5	11.6	11.7					
19	受給者1人あたり給付月額(短期入所療養介護)	D17-i	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	95,334	95,889	94,805	92,438	93,700	95,318	83,625	85,173	85,674				
// 利用日数・回数(//)	D31-h	日		8.7	8.6	8.4	8.6	8.4	8.5	7.9	7.9	7.8					
20	受給者1人あたり給付月額(特定施設入居者生活介護)	D17-k	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	180,043	180,835	181,888	169,061	169,863	170,613	174,723	174,980	176,469				
21	受給者1人あたり給付月額(認知症GH)	D17-a	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	245,572	246,691	248,316	250,796	249,894	252,430	249,222	250,368	252,976				
22	受給者1人あたり給付月額(小規模多機能)	D17-p	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	201,686	205,257	201,515	185,634	184,914	184,880	179,421	180,099	181,244				
23	受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能)	D17-s	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	1,343,376	215,762	250,397	240,140	255,967	260,699	236,649	241,357	244,595				
24	受給者1人あたり給付月額(定期巡回)	D17-m	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	131,955	134,068	137,374	159,954	159,903	155,706	151,052	151,129	151,528				
25	受給者1人あたり給付月額(福祉用具貸与)	D17-j	円	見える化・時系列(各年度3月時点、R元のみ10月時点)	10,659	10,516	10,408	11,651	11,154	11,042	11,279	11,568	11,469				